

## 指定管理業務評価表

施設名	北里児童館		
対象年度	28年度	評価担当部	こども未来部
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・ダイケングループ		
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日		
職員体制	常勤職員：4人	非常勤職員：7人	合計：11人

### 1. 利用実績

#### (1) 利用者数

月	4	5	6	7	8	9	
人数	2,307	3,237	3,498	4,020	3,454	3,843	
月	10	11	12	1	2	3	合計
人数	3,643	3,147	2,984	2,933	3,390	3,838	40,294

#### (2) 増減要因

平成28年度は、過去最大の利用者数となった。昨年度と比較すると2,415人の増加で、特に体育あそびや母と子等のクラブ活動の参加者や、小学生の利用者数が増加した。

### 2. 利用者アンケートの結果

実施期間	(共通) 平成28年10月23日～11月24日 平成29年 3月	回答数	132人 118人 計250人
利用者の 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節やイベントごとに掲示物や飾りが変わって楽しませてもらっている</li> <li>・子どもが他の子と関わり、自分以外を意識してくれるので成長を感じられる</li> <li>・職員の方がみなさん優しい</li> <li>・あってよかったと思う。乳児のころから先生に育児の相談をさせてもらい、聞いていただいてとても助かっている。</li> <li>・家ではできない遊びができ、楽しめる場所</li> <li>・配架してある図書、ゲーム、おもちゃ等の定期的な入れ替えや配置替えがあると良いと思う。</li> </ul>		
具体的な 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立図書館から定期的な借り入れにより書籍の充実を図った</li> </ul>		

## 3. 収支の実績

(単位：円)

収入	指定管理料	23,200,000	27,200,000	26,099,500	年間委託料
	返還金	△ 97,120	△ 1,348,611		
	合計	23,102,880	25,851,389	26,099,500	
支出	人件費	16,597,955	18,911,919	19,515,000	職員給与
	報償費	125,177	124,000	160,000	講師謝礼
	旅費	37,687	102,232	130,000	交通費・研修参加費
	需用費	1,337,452	1,112,793	2,141,724	児童館活動費等
	役務費	370,877	395,198	440,500	保険料等
	委託費	509,976	532,116	479,776	ピアノ調律等
	その他	3,587,847	4,673,131	3,232,500	間接費・負担金等
	合計	22,566,971	25,851,389	26,099,500	
差し引き収支		535,909	0	0	

#### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<p>仕様書、事業計画書に基づき概ね適正に実施されている。</p> <p>また、日常の来館者への対応や行事・イベントが適切に実施されている。</p> <p>保育園・小学校・中学校が隣接している館の特性を生かし、日ごろから情報交換を行い、相互連携のもとに児童・生徒の対応を行うなど、地域と関わりながら運営をしている。</p>
維持管理業務	<p>敷地内及び館内の日常清掃・定期清掃が実施されていた。また、施設・設備の保守管理（点検や修繕等）についても行われており、適正な維持管理として評価できる。</p>
自主事業	<p>毎月の工作や遊びに工夫を凝らしていて、工作は昨年度と同じものにならないよう、常に新しいものを提案している。遊びは記録を計測しチャンピオンの記録を翌1年間の目標とする等、子どもたちの挑戦する意欲を高めている。</p>
サービスの質	<p>廊下が冷たいとの声に答えてマットを敷いたり、外国籍の来館者のために外国語表記を取り入れたり、利用者のニーズを把握し、柔軟な対応をしている。</p> <p>また、職員のスキルアップを図って職員研修についても積極的に参加し、サービスの質の向上に努めている。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>資金管理については、計画どおりの収支状況となっていた。</p> <p>近隣のスーパーから貰い受けたダンボールや牛乳パックを利用して、館内の案内板等を手作りしたり、工作の材料にしたりすることで、経費節減に努めていた。</p>
その他 (緊急時の対応等)	<p>チェックシートを作成して1日2回巡回していた。</p> <p>市民センターと合同で避難訓練を実施していた。</p> <p>毎朝朝礼で「緊急時の体制・担当」を確認するなど、危機管理に対する意識の高さが感じられた。</p>